



平成 30 年 11 月 9 日

各 位

株 式 会 社 ニ チ リ ン  
代表取締役 社長執行役員 前田龍一  
コード番号 5184 東証第2部  
問合せ先 取締役常務執行役員 森川良一  
TEL (079) 252-4151

### 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 2 月 14 日に発表しました連結業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想の修正

##### 1) 平成 30 年 12 月期通期連結業績予想値の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 59,500	百万円 8,500	百万円 8,500	百万円 5,000	円 銭 348.43
今回修正 (B)	62,500	8,600	8,800	4,800	334.55
増減額 (B)－(A)	3,000	100	300	△ 200	－
増減率 (%)	5.0	1.2	3.5	△ 4.0	－
(ご参考) 前期通期実績 (平成 29 年 12 月期)	59,375	8,516	8,629	4,883	340.28

##### 2) 修正の理由

第 3 四半期連結累計期間の業績は、北米は日系メーカーが得意としてきたセダン車の需要が減少した影響を受けましたが、アセアン地域は二輪車を中心に好調に推移したことに伴い、売上高は前年同期実績を上回りました。一方、利益につきましては、北米でのパワステ用ホースの受注減、アセアン地域の為替の影響等により、売上ほど伸びはなく、ほぼ前年並みとなりました。

通期業績予想につきましては、第 4 四半期は、米中の貿易戦争による世界景気の下振れ、英国の EU 離脱問題の行方など、懸念事項はあるものの、概ね第 3 四半期の傾向が続くものと予想し、売上高は上方修正いたします。利益につきましては、ニチリンベトナムの増産に伴う新工場建設および跡地活用計画に則し、旧工場建屋等の減損 300 百万円を計上する予定であり、親会社株主に帰属する当期純利益は下方修正いたします。

なお、上海日輪汽車配件有限公司の中国新会社（蘇州日輪汽車部件有限公司）への事業移転に伴う上海日輪汽車配件有限公司での経済補償金については、現時点では来期計上となる見込みであります。

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。